

きんとくだより

～ 第 7 号 ～
平成21年 1月 5日発行

鳴瀬川中流部緊急対策
特定区間事業

鹿島台出張所管内5工事の状況報告【NO.2】

河道の掘削が始まりました

①掘削前状況



②バックホウによる掘削作業



④掘削土の改良状況



③運搬状況



上記写真は、河道掘削から改良までの流れを説明した写真です。（作業順番は、①掘削前状況→②バックホウによる掘削→③クローラータンプによる運搬→④改良機による土質改良）掘削前は雑木で覆われていた岸が伐開・掘削されることによって、河道が広くなり洪水を安全に流すことが可能になります。

掘削土の改良について



自走式改良機による改良



3種混合による改良

今回の事業では掘削土をリサイクルする為、2つの工法で土質改良しています。1つ目は左岸で掘削土に固化材(石灰・セメント)を混合する工法です。2つ目は掘削土(砂)に山土と碎石を混合する工法で右岸で試験施工を行っています。特に2つ目の3種混合方式は東北地方では始めて採用された工法となっています。

◎工事に関する問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所

〒986-0861 宮城県石巻市蛇田字新下沼80 TEL:0225-95-0194

(工事担当機関)鹿島台出張所 堰管理専門官

〒989-4102 大崎市鹿島台木間塚字小谷地496-1 TEL:0229-56-2617